

# 朝日岳山行記録



蓮華温泉から



五輪高原

|     |         |     |                         |
|-----|---------|-----|-------------------------|
| 目的地 | 朝日岳     | 期 日 | 平成18年8月20~21日(日・月)      |
| 山人  | 笠原正雄・澄子 | 特 記 | 雪倉~鉦山道を計画したが、2日目雨で下山する。 |

| 地名            | (着)~(発)     | 天候  | 記 事   |
|---------------|-------------|-----|---|
| 与板発           | 21日 am4:50  | 晴   | 西山IC~糸魚川IC。走行164km。   |
| 蓮華温泉P         | 7:30着       | 〃   | 林道を進み、ヤッホー平を過ぎると目指す山がきれいに見えた。   |
| 歩き出し          | 8:15        | 〃   | ほぼ満車のPで朝食弁当。白馬へ向かうと思われる10名程の隊が先行。   |
| 瀬戸川鉄橋         | 9:15~9:25   | 〃   | 木道と木階段を降りて兵馬の平。のち岩混じりの道を降ろされて鉄橋を渡る。樹林に入り、初回の立ち休み。少し食べる。照らされると暑い。                                    |
| 下山者と合う        | 9:55        | 〃   | 歩きやすい道の登降を繰り返す。5:30朝日小屋発の単独女性と行き交う。   |
| 白高地沢          | 10:40~10:55 | 曇   | 単管橋を渡り河原に下りて休む。汗だくのタオルを洗う。曇で遠望は無い。  |
| 木道に腰掛ける       | 12:10~12:20 | 〃   | カモンカ坂を登り草原に出る。更に木道階段の登りが続く。時折日差しが出て汗が帽子のツバ先から流れ落ちる。なかなか階段が終わらず休む。                                   |
| 花園三角点<br>五輪高原 | 12:30~1:15  | 〃   | 灌木の中に三角点。少し先に進み草原木道脇のバルコニーに上りランチタイム。右に20m程水場に導く木道あり。クヤリンドウ・ワサゲ他。                                    |
| 五輪の森標柱        | 1:55        | 〃   | 青ザクのカレを登り樹林に標柱。下りとなる。所々で枝沢の水を飲む。  |
| 斜面草原          | 2:50~2:55   | 〃   | 白高地と思われる。湿地に木道。傾斜して歩いて歩にくい。腰掛ける。  |
| 沢の中の登路        | 3:20        | 〃   | 沢の流れの中を歩いたり、木道に上がったりして、お花畑や残雪を見る。   |
| 吹上げのコル        | 3:35        | 〃   | 残雪横断を経て、右からの梅海新道と合わせる。ガレの登りとなる。   |
| 朝日岳山頂         | 4:10~4:20   | 〃   | 直前に雪倉岳分岐。曇で展望は無い。誰も居ず、タイマーで記念写真。  |
| 朝日小屋          | 5:00着       |     | 山頂より木道の下りから始まり、九十九折の降路となって朝日平となる。   |
| 起 床           | 22日 3:20    | 霧~雨 | 霧が覆っている。晴を期待するも小雨が降ってきた。そのうち雷が聞え、時折雨が強く降る。4時すぎに、雨の中、カッパを着た若者隊が梅海新道を目指して行く。予定コースを未練たらしく諦め、再度30分横になる。 |
| 歩き出し          | 5:40        | 小雨  | 焼餅で朝食。小降りになったところでカッパ上衣を着て出発。  |
| 朝日岳山頂         | 6:30        | 〃   | 九十九折の途中でカッパを脱ぐ。2隊4人が居た。写真を撮って通過。  |
| 縦走路引返し        | 6:45        | 雨   | 諦め切れず分岐を右折し雪倉への道を進む。すぐにカッパを着る。しかし雨が強まって来て、その方向も厚い雲に覆われていることから、引返す。                                  |
| 吹上げのコル        | 7:25        | 小雨  | 15分で分岐に戻り、撮り残したウスキウを見ながら下る。   |
| 五輪の森標柱        | 8:45        | 〃   | 沢の中の登路付近で高年者8人隊を超越し、カッパを脱ぐ。   |
| 五輪高原          | 9:20~10:00  | 曇   | 青ザクから温泉の赤い屋根が見えた。ここまで単独2人と行き交う。バルコニーに上り早いランチとする。まだ、時折雷鳴が聞える。大きなザククの若者2人が下りて来た。前行の高年者隊が来た所で出発。       |
| 白高地沢          | 11:15~11:40 | 〃   | 単管橋まで行かずに、近道をして飛び石で右岸へ渡渉。半袖に着替える。   |
| 瀬戸川鉄橋         | 12:35       | 〃   | 通過。大ザクク若者2人を超越す。  |
| 兵馬の平          | 1:10~1:15   | 〃   | 日差しが出てきて、陽にさらされると汗が流れてくる。   |
| 蓮華温泉          | 2:00着       | 〃   | すぐには入れない程に熱い温泉に入り、帰路につく。  |

もう一度鉦山道を歩いてみたいと思い、昨年渡渉した瀬戸川に丸太橋が架けられたとの情報を得て、そこを下山ルートに設定して雪倉岳を周回する計画で入山した。しかし、2日目は、雨降りと10時間のコースタイムであることを考え、結局、朝日岳のピストンで終わってしまった。宿題とする。ちなみに、今回の上山コースも花が豊富だ。

